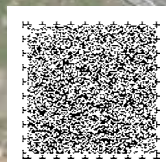


障がいのある方に向けた公共職業訓練のご案内
～国立県営神奈川障害者職業能力開発校～

神奈川 障害者 職業能力 開発校

入校ガイド



KANAGAWA VOCATIONAL TRAINING SCHOOL FOR PERSONS WITH DISABILITIES

神奈川県障害者職業能力開発校とは？

障がいのある方の自立と就職を支援する公共職業能力開発施設で、国が設置し神奈川県が運営しています。

様々な障がいの状況に配慮しながら仕事の現場で必要なスキルを基礎から実践的な段階まで身につけ、活躍できる人材になれるよう丁寧な指導と就職のためのサポートを行っています。



訓練実施方針

当校は障がいのある方に職業訓練を提供する施設として、訓練コースの専門性にかかわらず共通の理念として次のような方針を掲げています。

- 1 訓練生が自分の障がいを受け入れ、理解を深めることができるように支援します。
- 2 障がいを補う方法を訓練生と一緒に考え、その実現のための指導助言を行います。
- 3 一人ひとりの訓練生の修了後の職業生活の充実を目標に、訓練と支援に取り組みます。

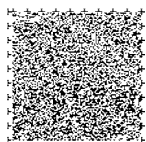
入校者受入方針（募集の対象者）

当校は就職をめざす障がいのある方に対し職業訓練を通じて支援する施設として、応募いただく方は、次のすべてを備えた状況であることが必要です。

- 1 職業に必要な知識、技術・技能を習得して、職業に就こうという強い意思がある方
- 2 集団での訓練に適応できる方
- 3 障がいに伴う症状が安定しており、継続的な訓練の受講が可能な方

目次 Contents

●入校にあたって 2	●コース紹介 5	●学校生活 12
・訓練実施方針	・総合CAD及び総合CAD短期コース	・施設・設備の紹介
・入校者受入方針（募集の対象者）	・ITチャレンジコース	・訓練受講に必要な経費
・設置訓練コース一覧	・Web・DTP制作コース	・修了生の声
・応募要件	・ビジネスサポートコース	・訓練生の1日
・年間募集スケジュール	・ビジネスキャリアコース	●よくある質問 15
・入校までの流れ	・総合実務コース	・F.A.Q（よくある質問）
・入校選考試験について	・ビジネス実務コース	●その他 裏表紙
	・サービス実務コース	・民間委託による訓練「トライ！」
	●各種サポート 9	・当校へのアクセス
	・訓練受講中の各種サポート等について	・お問い合わせ先
	・就職支援と就職後のフォローアップ	
	・コース選択ナビ	



設置訓練コース一覧

コース名	定員	訓練期間	入校時期	募集対象障がい名
総合CAD	10名	1年	4月	身体・精神※1
総合CAD短期	10名	6ヶ月	4月/10月	身体・精神※1
ITチャレンジ	10名	1年	4月/10月	身体・精神※1
Web・DTP制作	20名	1年	4月	身体・精神※1
ビジネスサポート	5名	1年	4月	身体(視覚)
ビジネスキャリア	20名	1年	4月	身体・知的
総合実務	25名	1年	4月	知的
ビジネス実務	10名	6ヶ月	4月/10月	精神※2
サービス実務	10名	6ヶ月	4月/10月	精神※2

応募要件

身体障がいのある方

- ・身体障害者手帳の交付を受けていること。

知的障がいのある方

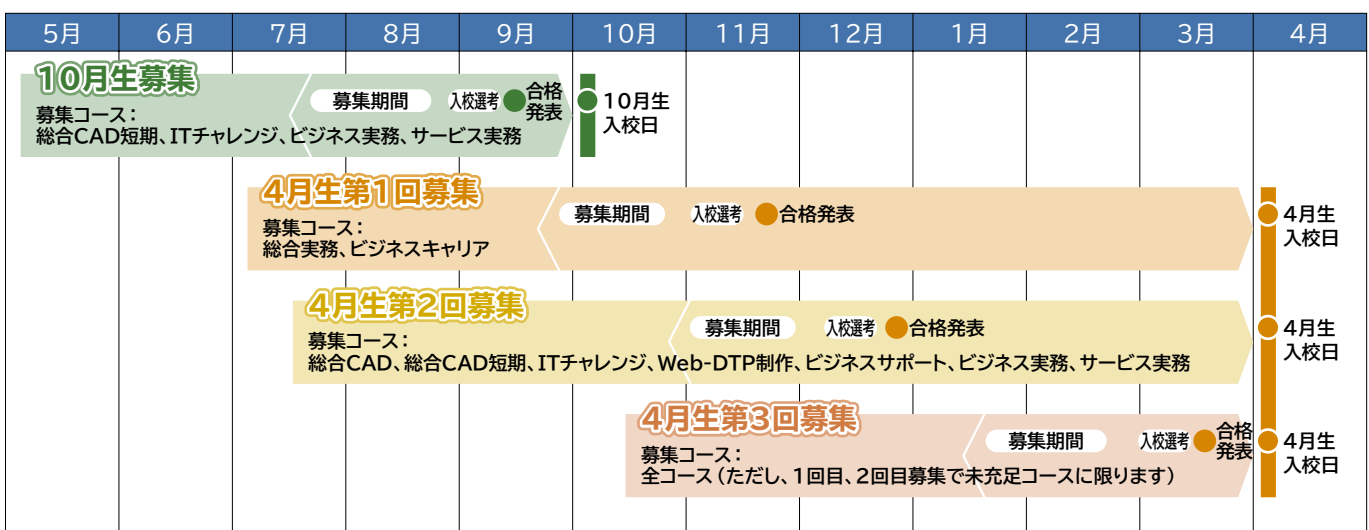
- ・療育手帳(公的機関で判定を受けた方も含む)の交付を受けていること。

精神障がいのある方

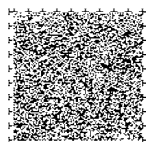
※1 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けており、かつ現在、心身の安定した状態が継続していること。

※2 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けており、かつ心身の状態が安定していること、または統合失調症、そううつ病(そう病及びうつ病を含む)、てんかんの診断を医師から受けていること。

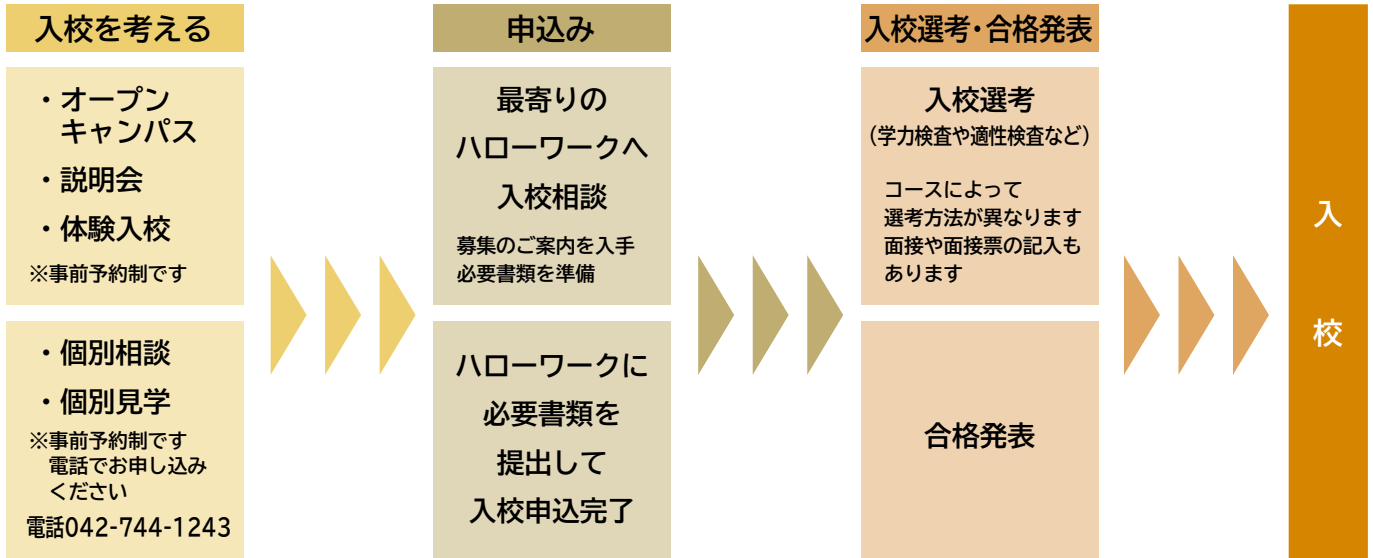
年間募集スケジュール



※詳しくは各募集期間に発行する「募集のご案内」をご覧ください。



入校までの流れ



【お願い】

応募に際しては当校の環境やご希望の訓練コースの内容等をご自身で確認していただくことが、入校後のミスマッチ等を防止するうえで非常に重要です。

オープンキャンパスや個別相談への参加をぜひお願いします。

入校選考試験について

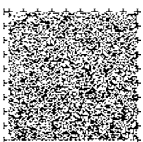
当校では応募いただいた訓練コースに応じて、学力検査、運動機能検査、適性検査、面接を組み合わせる試験を行い、入校者を選抜しています。

訓練コースごとの試験の内容は次の通りとなっています。

コース名	試験の内容
総合CAD、総合CAD短期、ITチャレンジ、Web・DTP制作、ビジネスサポート、ビジネスキャリア、ビジネス実務	学力検査(国語・数学)及び面接
総合実務	適性検査及び運動機能検査 並びに面接(面接は保護者同席)
サービス実務	適性検査及び面接

※なお、募集期間ごとに「募集のご案内」を別途発行していますので、募集期間ごとの募集コースや定員、選考試験の内容やスケジュールなど詳細については必ずそちらをご確認ください。

- 学力検査 国語・数学(中学校卒業程度)
- 適性検査 訓練上必要とされる適性の確認
- 運動機能検査 訓練上必要とされる運動機能の確認
- 面接 面接前に面接票を記入していただくとともに、知識・技術・技能の習得意欲、就職意欲、職業能力開発の必要性等に係る質問をさせていただきます。
- 試験に係る入校検定料は無料です。
- 学力検査(国語・数学)に関しては、ホームページから参考例題をダウンロードすることができます。



総合CADコース

4月生

訓練
期間

1年

募集
定員

身体障がい 5名
精神障がい 5名

総合CAD短期コース

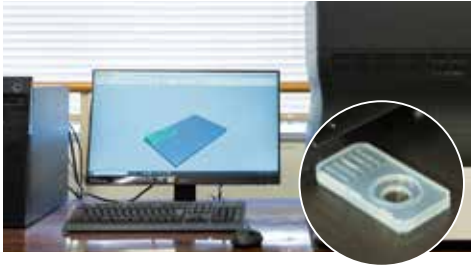
4・10月生

訓練
期間

6ヶ月

募集
定員

身体障がい 5名
精神障がい 5名



■コースのポイント

- 企業と同環境のCADシステムで訓練を受講できます。
- 機械製図の基礎から、機械要素、材料等の機械全般の知識、数学、力学等の機械設計に必要な知識など、モノづくりに関する幅広い知識を習得します。
- CAD関連の資格取得を推奨し、試験対策も行っています。
- 総合CAD短期コースでは、オフィス系ソフトのカリキュラムも導入し幅広い職種での就職を目指します。

☆精神障がいがある方に対するセルフマネジメントプログラムやコンサルテーションはカリキュラムに含まれていません。(※)

■めざす人材

- 機械製図の基礎から、機械要素、力学等の機械設計に必要な知識を身につけ、設計現場や製造現場、品質管理等で活躍できる人材
- 2次元CAD及び3次元CADを使いこなせ、積層造形機などの関連技術を活用し、設計業務に関連する機器を使える人材

■対応職種

- 機械設計 ●意匠設計 ●CADオペレータ ●CAD事務(事務を兼ねたCADオペレータ) ●図面の知識を活かした工場内作業等

■HP

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f3e/kanakou/course_info.html#c01



■各コースの違い

	総合CADコース	総合CAD短期コース
訓練期間	1年	6ヶ月
入校時期	4月	4月・10月
訓練内容	基礎から応用まで	基礎中心

ITチャレンジコース

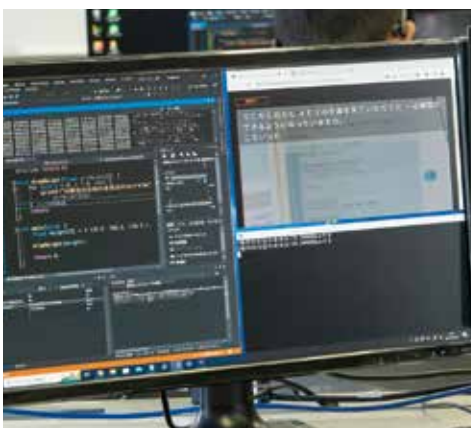
4・10月生

訓練
期間

1年

募集
定員

身体障がい 5名
精神障がい 5名



■コースのポイント

- プログラマ・システムエンジニアになるための、ハードウェア・ソフトウェアを習得します。
- 電子回路技術者になるための、電気・電子回路を習得します。
- 情報システム運用管理者になるための、ネットワークやLinuxを習得します。
- 共通訓練を基盤に、本人の希望や特性に合わせて実習を行います。

☆精神障がいがある方に対するセルフマネジメントプログラムやコンサルテーションはカリキュラムに含まれていません。(※)

■めざす人材

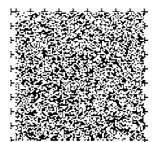
- 情報や通信の分野で使用する電子機器の開発が行える人材
- プログラミング作業によりアプリケーション等を開発できる人材
- 情報システムの運用管理を行える人材

■対応職種

- 電子回路技術者
- プログラマ・システムエンジニア
- 情報システム運用管理者

■HP

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f3e/kanakou/course_info.html#c03



Web・DTP制作コース 4月生

訓練
期間

1年

募集
定員

身体障がい 10名
精神障がい 10名



■コースのポイント

●オフィスを想定した実践的な訓練で、自分の得意不得意に気づき、訓練全般を通して、指示の受け方、報告・連絡・相談、時間管理、身だしなみなどのビジネスマナーやビジネスコミュニケーションを習得します。

●印刷物のデータ制作技術からホームページ作成まで幅広い分野の内容を習得します。

☆精神障がいがある方に対するセルフマネジメントプログラムやコンサルテーションはカリキュラムに含まれていません。(※)

■めざす人材

●OA機器の基本操作や事務処理の知識・技能を習得し、ビジネスマナーなど社会人としての基礎的な力があり、安定した就労ができる人材

●習得した技術をもとに、印刷メディアだけでなく、ホームページの作成や作成補助業務などを担当できる人材

■対応職種

●一般事務 ●事務補助 ●DTPオペレーター ●WEB管理(修正・更新等)

■HP

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f3e/kanakou/course_info.html#c02-2



ビジネスサポートコース 4月生

訓練
期間

1年

募集
定員

視覚障がい 5名



■コースのポイント

●音声読み上げソフト等を活用し、ワープロソフト、表計算ソフトを中心にパソコン操作を習得します。

●ビジネスマナーや文書実務等の訓練を通して、事務処理対応スキルの向上を図ります。

■めざす人材

●視覚障がいに対応した支援ソフトを活用して、ワープロソフト、表計算ソフトなどの操作に習熟し、文書作成やデータ処理ができる人材

●会計の基礎、ビジネスマナー、文書実務等の知識・技能を習得し、事務職として必要とされる人材

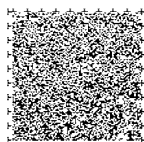
■対応職種

●主にパソコンを使う一般事務、営業事務

●事務補助

■HP

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f3e/kanakou/course_info.html#c04



ビジネスキャリアコース 4月生

訓練
期間

1年

募集
定員

身体障がい 10名
知的障がい 10名



■コースのポイント

- オフィスを想定した実践的な訓練で、自分の得意不得意に気づき、業務を正確に効率よく遂行する手段を習得します。
- 訓練全般を通して、指示の受け方、報告・連絡・相談、時間管理、身だしなみなどのビジネスマナーやビジネスコミュニケーションを習得します。

■めざす人材

- OA機器の基本操作や事務処理の知識・技能を習得し、事務的業務を正確かつ効率的に遂行できる人材
- ビジネスマナーなどの社会人としての基礎的な力があり、安定した就労ができる人材

■対応職種

- 一般事務 ● 事務補助 ● 事務所内軽作業

■HP

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f3e/kanakou/course_info.html#c05



総合実務コース 4月生

訓練
期間

1年

募集
定員

知的障がい 25名



■コースのポイント

- 清掃業務のための環境サービス、事業所内軽作業のための流通サービス、食品業務のための外食サービス、体育や農作業の体力づくりなど多彩な訓練を通して仕事をするために必要な基礎的な力を習得します。
- 訓練状況等の情報を共有するなど、保護者との連携を図ります。

■めざす人材

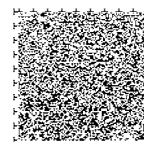
- 社会性や作業習慣、働くマナー等を身につけ、職場の一員として様々な作業を担える人材
- 清掃や品出し、物流作業や調理補助などの業務を担える人材

■対応職種

- 清掃、環境整備 ● 商品の品出し、仕分け
- 食品製造補助、食器洗浄 ● 事業所内軽作業

■HP

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f3e/kanakou/course_info.html#c08



※) セルフマネジメントプログラムとコンサルテーションの詳細は9ページをご覧ください。

ビジネス実務コース 4・10月生

訓練
期間

6ヶ月

募集
定員

精神障がい 10名



■コースのポイント

●自己の障がいを理解し、就労定着に必要な「職業準備性」を学び、ワープロソフト、表計算ソフト、電子メールなどのパソコンスキル、簿記会計、ビジネスマナー、実務作業などの事務職として必要となる基礎的な知識・技能を習得します。

●1日5時間程度からはじめ、徐々に訓練時間を伸ばすなど無理のない時間設定をしています。

☆セルフマネジメントプログラムやコンサルテーションを含むカリキュラムとしています。(※)

■めざす人材

●自ら体調管理を行うことができ、事務職として企業で働き続けることができる人材

●ワークサンプルなどの実務作業を通して、作業上の苦手な点を把握し、自己の障がいの特性を理解し、対応に努力できる人材

●パソコン操作、簿記会計、ビジネスマナー、実務作業等の知識・技能を習得し、事務職として必要とされる人材

■対応職種

●一般事務 ●OA事務 ●事務補助 ●データ入力

■HP

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f3e/kanakou/course_info.html#c06



サービス実務コース 4・10月生

訓練
期間

6ヶ月

募集
定員

精神障がい 10名



■コースのポイント

●障がいを理解し、体調の安定を図れるようなセルフマネジメントのプログラムを取り入れながら、環境サービス・物流サービス訓練やパソコンの基本操作、ビジネスマナーなどを習得します。

●1日5時間程度からはじめ、徐々に訓練時間を伸ばすなど無理のない時間設定をしています。

☆セルフマネジメントプログラムやコンサルテーションを含むカリキュラムとしています。(※)

■めざす人材

●休まず出勤できるように体調管理が出来て、自分の課題や障がい特性に向かい合いながら働き続けることを目指せる人材

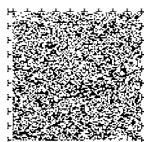
●導入訓練から環境サービス・物流サービス訓練を通して自分自身の職業分野の視野を広げようとする人材

■対応職種

●商品の品出し、仕分け ●製造補助 ●清掃、環境整備 ●事業所内軽作業

■HP

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f3e/kanakou/course_info.html#c07



(※) セルフマネジメントプログラムとコンサルテーションの詳細は9ページをご覧ください。

訓練受講中の各種サポート等について

当校は様々な障がいのある方が1日の多くの時間を過ごしていただく施設としてのサポート体制や、障がいの特性に応じた訓練のプログラム、行事などを設定しています。

保健室について

- 訓練生の皆さんが校内で体調不良等に陥った場合に速やかに適切な対応ができるよう、当校の保健室には看護師が常駐しています。



給食について

- 当校の近隣には飲食店やコンビニエンスストアが少ないことや、訓練生の皆さんを食事面でもサポートするため、入校された方には食物に関する制限のある方を除き給食（昼食）を低廉な価格で提供しています。



健康レクリエーションプログラム

- 健康の維持と増進を目的として、個々の障がいの状況に合わせて軽い運動に取り組んでいただく健康レクリエーションを定期的で開催しています。

手話講習会

- 様々な障がいのある方が学ぶ当校では、訓練生同士のコミュニケーションを推進する一環として手話講習会をすべてのコースで開催しています。



ビジネス実務コース、サービス実務コースの特別カリキュラム

(セルフマネジメント、コンサルテーション等)

- 精神障がいの方のみを対象としているビジネス実務コースとサービス実務コースでは、就職のためにご自身の障がい理解や体調の安定を図るために「セルフマネジメント」をカリキュラムに入れて取り組んでいます。カリキュラムの内容としては、日々の記録を付けて自身を振り返り、報告・相談することやコミュニケーションの練習、リラクゼーションや考え方を広げる練習などがあります。
- また、訓練の受講と就職に向けた準備を円滑に進めていただけるよう、定期的に専門医が来校して個々の訓練生の方と面談を通じてアドバイス等を行う「コンサルテーション」を実施しています。
- 1日の訓練時間を他コースに比べやや短く設定しています。新しい環境に少しずつ慣れていき、日々の訓練に集中できるような時間割を設定しています。



☆他の精神障がいのある方の定員枠を設定している他の3コースについては、上記の特別な設定はありません。

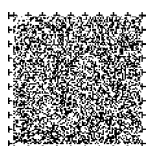
寄宿舎について

- 身体障がいのある方で、遠距離や障がいの状況により通校が困難な方は寄宿舎を利用いただくことが可能です。(精神・知的障がいのある方は利用できません。)

ただし、健康管理を含めた日常生活が1人ででき、他の方との共同生活が可能な状況の方が対象で、希望される場合は入校選考試験に併せて入寮のための選考(面接)を受験いただいたうえで入寮の可否を決定させていただきます。

なお、寄宿舎の利用料は無料ですが、食費、寝具、日用品等についてはご本人の負担により準備いただく必要があります。

朝食、夕食については昼食と同様に低廉な価格で提供しています。



就職支援と就職後のフォローアップ

当校は就職を目的とする方が学ぶ公共職業訓練施設として、訓練受講中の支援や修了、就職後のフォローアップにも取り組んでいます。

訓練中のアドバイス等

- 履歴書、職務経歴書、エントリーシート等の作成指導
- ビジネスマナーに関する訓練、面接についての指導
- 就職希望先とご本人の適性に関する相談

就職関連行事等の実施、参加支援

- 就職ガイダンス、校内企業説明会の開催、外部合同面接会への参加支援
- 企業見学や訓練としての職場実習の実施

就職後のフォローアップ

- フォローアップスタッフの就職先訪問による職場定着相談*

※修了後に職場を訪問させていただき、ご本人及び就職先企業のご担当者をお交えながら職場での状況等を確認し、課題がある場合には解決に向けた調整等を行います。ご本人が若年の場合、ご家族との連携も図ります。

就職先の開拓

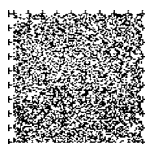
- 修了生の進路拡大のため、企業への求人開拓訪問等を実施

就職先一覧

朝日生命保険相互会社
株式会社アマダプランテック
株式会社アルプス技研
いすゞ自動車株式会社
いすゞユニテック株式会社
SMBCグリーンサービス株式会社
株式会社MCCソレイユ
株式会社オープンアップウィズ
オリンパスサポートメイト株式会社
神奈川県教育委員会
川崎市教育委員会
キヤノン株式会社
株式会社キャメル珈琲
株式会社サードウェーブ
相模原市教育委員会
サンワシステムサポート株式会社

JFEビジネスサポート横浜株式会社
株式会社スタッフサービス・ビジネスサポート
テルモ株式会社 湘南センター
日産自動車株式会社
一般財団法人日本モーターボート競走会
日本郵便株式会社
パーソルダイバース株式会社
株式会社東日本銀行
富士ソフト企画株式会社
富士フイルムビジネスエキスパート株式会社
みずほビジネス・チャレンジド株式会社
三菱重工業株式会社 相模原製作所
三菱UFJビジネスパートナー株式会社
横浜市
横浜市教育委員会

(五十音順・近年の主な就職先)



コース選択ナビ

あなたにふさわしいコースは？

(ア)身体障がいがある方

(イ)視覚障がいがある方

(ウ)知的障がいがある方

(エ)精神障がいがある方

(オ)発達障がいなど、(ア)～(エ)以外の障がい・難病がある場合や重複障がいの場合に受講可能なコースを知りたい。
→A2へ

Q1 障がいの状況は？

- ①安定していて、これから訓練を受けることに問題ない。→Q3へ
- ②やや心配、またはわからない。→A1へ

Q2 心や感情、身体の状態は？

- ①安定していて、これから訓練を受けることに問題ない。→Q3へ
- ②問題ないが自己管理のトレーニングを訓練の中で受講したい→Q3へ
- ③やや心配、またはわからない。→A1へ

Q3 就職にあたって

- ①主にデスクワークの仕事が望ましいと思っている。→Q4へ
- ②主に体を動かす作業の仕事が望ましいと思っている。→身体障がいのある方：A3へ
→知的障がいのある方：A4へ
→精神障がいのある方：A5へ
- ③どちらともいえない。→A2へ

Q4 希望するデスクワークの内容について

- ①技術系の仕事に興味がある。
→視覚を除く身体障がいの方、または精神障がいの方でQ2の回答が①の方：Q5へ
→視覚障がいの方、または知的障がいの方、あるいは精神障がいの方でQ2の回答が②の方：A3へ
- ②事務関係の仕事に興味がある。→Q6へ
- ③まだわからない。→A2へ

Q5 希望する技術分野について

- ①コンピュータによる機械設計やモノづくり等に興味がある。→A6へ
- ②プログラミングやIOT機器の開発、管理運用等に興味がある。→A7へ
- ③まだわからない。→A2へ
- ④①②の分野以外の分野に興味がある。→A3へ

Q6 希望する事務の詳細について

- ①オフィスソフトを中心とした基礎的な事務や会計のスキルを身につけたい。
→視覚を除く身体障がいの方：A8へ →視覚障がいの方：A9へ
→知的障がいの方：A8へ →精神障がいの方で特にQ2の回答が②の方（Q2の回答が①の方でも可）：A10へ
- ②オフィスソフトによる基礎的な事務に加え、ホームページの作成運用や印刷物作成等のスキルも身につけたい。
→視覚を除く身体障がいの方：A11へ →視覚障がいの方、知的障がいの方：A3へ
→精神障がいの方で特にQ2の回答が①の方（Q2の回答が②の方は不可）：A11へ
- ③高度な事務能力等、その他のスキルを身につけたい。→A3へ

A4 対象のコースは
総合実務コース

これらのコースでは、他人との協調生やチームワークの素養が特に重要です。屋内・屋外を含めた現場作業を中心とした就職を視野に置いています。

A5 対象のコースは
サービス実務コース

A6 対象のコースは
**総合CADコース
総合CAD短期コース**

これらのコースでは一定の数学的素養が必要になります。また個々の習得状況に応じて事務を含めた補助的業務での就職活動をお勧めする場合があります。

A7 対象のコースは
ITチャレンジコース

A8 対象のコースは
ビジネスキャリアコース

個々の習得状況に応じて事務以外を含めた幅広い職種での就職活動をお勧めする場合があります。

A9 対象のコースは
ビジネスサポートコース

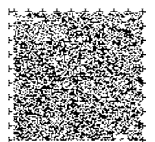
視覚障がいの方に特化した訓練環境で学び、オフィス事務またはその補助での就職を視野に置いています。

A10 対象のコースは
ビジネス実務コース

精神障がいの方に特化したカリキュラムで、オフィス事務またはその補助での就職を視野に置いています。

A11 対象のコースは
Web・DTP制作コース

身体または精神障がいの方が事務プラスアルファのスキルにより就職をめざすことを視野に置いています。



A1
主治医や周囲の人（家族や支援者）とよくご相談のうえで応募のご検討をお願いします。

A2
説明会、見学会などの参加後に応募を検討することをお勧めします。まずは当校へお問い合わせをお願いします。（連絡先はこのパンフレットの裏表紙を参照）

A3
当校ではご希望の分野に関し障がいの状況に配慮して訓練を実施できるコースがありませんので他機関の教育訓練をご検討ください。

訓練受講に必要な経費

入校から修了までに必要となる経費について

- 入校検定料、入校料は無料です。
- 訓練のための授業料についても無料です。
- 訓練期間中の通校途上や校内での授業または職場実習中の万一のケガ等を補償する保険に加入していただきます。保険料はご本人の負担となります。

【保険料の目安】

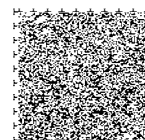
訓練期間1年のコースの場合	8,550円	左記の金額は令和8年4月現在の保険料に基づくものです。 保険料が改定された場合、ご負担いただく金額も変わります。
訓練期間6ヶ月コースの場合	4,900円	

- 教科書、教材、被服等の用具については、訓練コースごとに必要経費が異なり、ご本人の負担により購入していただく必要があります。

【教科書等費用の目安】

総合CADコース 総合CAD短期コース	概ね15,000円	左記の金額は令和8年4月現在に各コースで使用している書籍や用具等の販売価格に基づくものです。 使用する教科書、用具の変更や販売価格が改定された場合、ご負担いただく金額も変わります。
ITチャレンジコース	概ね10,000円	
Web・DTP制作コース	概ね9,000円	
ビジネスサポートコース	概ね9,000円	
ビジネスキャリアコース	概ね9,000円	
ビジネス実務コース	概ね6,000円	
総合実務コース	概ね20,000円	
サービス実務コース	0円	

※雇用保険受給者等で一定の条件を満たす方が公共職業安定所の受講指示により入校すると、手当が支給されます。詳しくはハローワークにお問い合わせください。



01

令和3年度
総合実務コース
修了

竹内雄飛さん

現在のお仕事の内容は？

会社の駐車場、通路の掃き掃除や食堂の椅子の清掃を担当しています。雨の日には工場の通路清掃を担当し、皆さんが気持ちよく働けるように心がけています。

当校で学べたことは何？

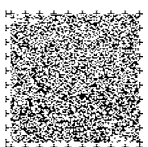
担当している清掃業務に活かしている環境サービスのスキルや、一日中作業をしてもへこたれない体力が体育を通してついたことです。また、ミスをして、きちんと報告し、次にミスをしないための改善を学び、ミスを恐れずに挑戦することも学びました。

当校での思い出は？

なんといっても体育が楽しかったことですが、そのおかげで現在しっかりと働ける体力づくりができたことと、続けることの素晴らしさが思い出に残っています。

将来の目標などについて教えてください！

今の会社でミスを恐れずに挑戦しミスをしてでも改善し、清掃のスキルを身に着け、プロフェッショナルになりたいと思っています。



02

平成30年度
ビジネス実務コース
修了

野末京介さん

現在のお仕事の内容は？

個人情報が含まれる書類裁断と記録、お客様の口座情報の登録、入社する社員の情報登録などを主に担当しています。

当校で学べたことは何？

自分の毎日の体調等の状況を客観的に把握し、周囲に伝えることが出来るようになったこと。また、継続して通勤し、勤務できる体力を、就職する前に身に付けることが出来たことです。

当校での思い出は？

話すことが苦手でしたが、パワーポイントの使い方を学んだあと、自分で選んだ題材について、クラスメートの前で発表が出来たことです。

将来の目標などについて教えてください！

職場実習生を受け入れた際、作業の指導やサポートができるようにしたいです。その際は、改善点なども併せて伝えることが出来るようになっていくつもりです。他には、職場のミーティング等で紹介されたビジネス書などを読んで幅広く知識を身に付けて行きたいと思っています。



訓練生の1日

訓練期間1年の6コース 及び総合CAD短期コース

8:50~16:10
(水曜日は14:30)

~8:50 早めに登校して準備をします
8:50 朝礼・各コース別実習(90分)
10:20 休憩(10分)
10:30 各コース別実習(90分)
12:00 給食・お昼休憩(60分)
13:00 各コース別実習(90分)
14:30 休憩(10分)・水曜日は下校
14:40 各コース別実習・終礼(90分)
16:10 下校

左記以外の2コース

ビジネス実務コース・サービス実務コース
10:00~15:00

~10:00 早めに登校して準備をします
10:00 朝礼(体調報告や訓練準備)
10:20 休憩(10分)
10:30 実習(40分)・休憩(10分)・実習(40分)
12:00 給食・お昼休憩(60分)
13:00 実習(40分)・休憩(10分)・実習(40分)
14:30 休憩(10分)・水曜日は14:10下校
14:40 終礼(訓練後の体調報告)
15:00 下校

入校後2カ月目位から終了時刻が15:50、5ヶ月目位から開始時刻が9:10に変わります。訓練時間が徐々に伸びていきます。

訓練の合間や訓練終了後
担当指導員と訓練や就職の相談を実施

●訓練は平日(月曜~金曜)に行います。お休みは土曜・日曜・祝日と夏季休業と冬季休業がそれぞれ2週間あります。



F.A.Q (よくある質問)

Q:障がい者手帳が2種類ありますが、どの手帳を利用してコースを選んだ方がいいでしょうか

A:基本は主たる障がいを元にしてコース選びを検討して下さい。また、オープンキャンパスの体験入校に複数コースご参加いただき、比較してからコース選択をご検討ください。

Q:訓練についていけるか不安です。

A:コースの担当職員に分からないことや心配なことを相談してください。一緒に考えて、進めていきますので安心してください。

Q:申込書類に診断書がありますが病院にはかかっていないので、どうしたらいいですか。

A:「募集のご案内」にある診断書は必ず提出していただく必要があります。経過や現在の病状・症状と合わせて、職業訓練や就業に関しての総合所見を記入して頂くように病院にお伝えください。不明な点はお問い合わせください。

Q:修了までに就職できなかつたらどうなるのでしょうか。

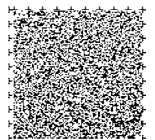
A:訓練終了後も引き続き就職活動を続けています。希望者には修了後も1年間、就職支援をしています。

Q:就職先は学校から斡旋されるのですか?この校にしか来ない求人とかあるのですか?

A:基本はハローワークの求人票を元に就職活動をしています。なお、本校で実施する校内企業説明会等で校に直接企業から求人のお話があります。

Q:受験する際に年齢制限はありますか。

A:年齢制限はありませんが、就職を目指す職業能力開発施設ですので、募集の対象者は職業に就こうという強い意思がある方になります。詳しくは2ページをご覧ください。



民間委託による訓練・・・「トライ！」

- 当校では校内で実施する9つのコースのほか、県内各地の民間企業、教育機関、特定非営利活動法人などに委託して訓練を実施しています。
- 訓練期間は原則3ヶ月以内で、少人数制による訓練です。
- 訓練科ごとに障がい区分を指定して募集しています。



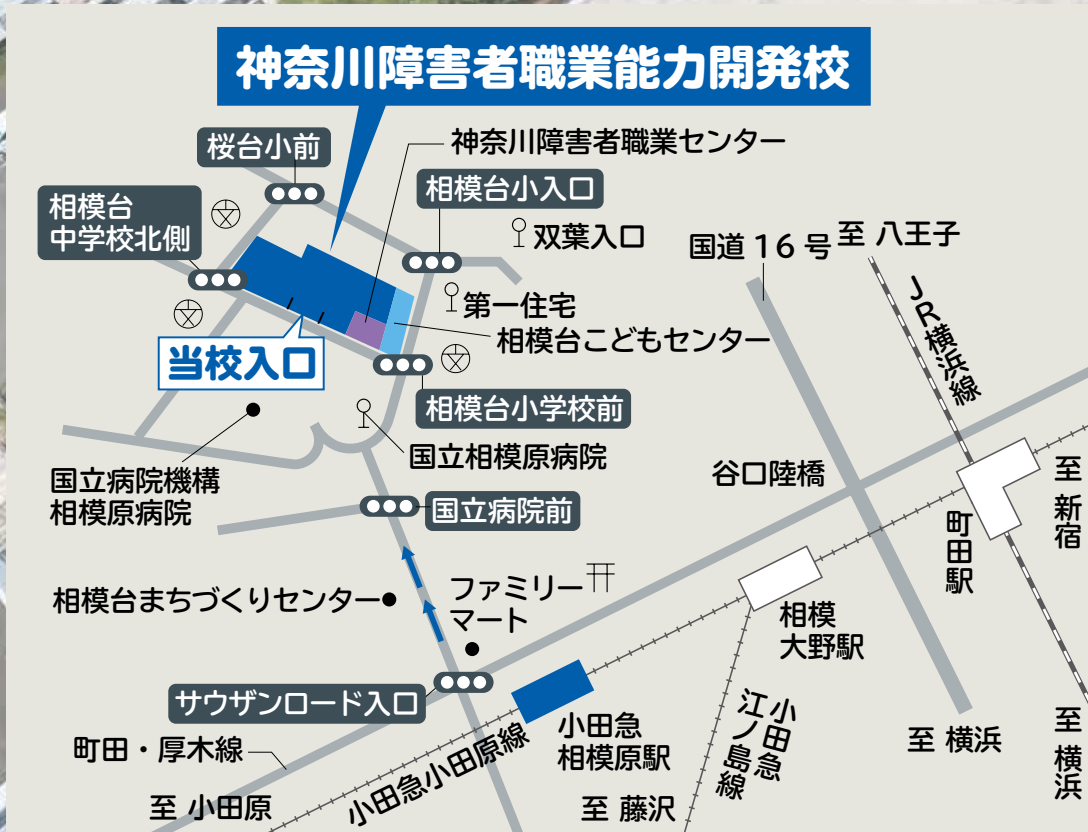
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f3e/cnt/f70158/>



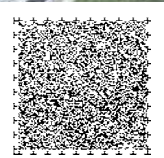
コース名	内容
知識・技能習得訓練コース	就職に必要な知識・技能の習得を図ります。
実践能力習得訓練コース	企業等を実習先として、実際の職場環境を活用して実践的な職業能力の習得を図ります。
e-ラーニングコース	在宅就労を目指している通所による職業訓練の受講が困難な方を対象に、自宅でインターネットを活用して就職に必要な知識・技能の習得を図ります。
特別支援学校早期訓練コース	特別支援学校高等部等に在籍する生徒のうち、10月時点で就職先が内定しておらず、翌年3月に卒業予定の就職希望者を対象に、企業等を実習先として就職に向けた職業能力の習得を図ります。

国立県営 神奈川県 神奈川障害者職業能力開発校

KANAGAWA VOCATIONAL TRAINING SCHOOL FOR PERSONS WITH DISABILITIES



〒252-0315 神奈川県相模原市南区桜台13番1号
 TEL:042-744-1243 FAX:042-740-1497
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f3e/kanakou/>



のうかいこう

検索

